

当社再処理工場など

原子燃料サイクル施設周辺の

環境放射線等調査結果

令和元年
10月～12月

「調査結果は、これまでと同じ水準であった。
原子燃料サイクル施設からの影響は認められなかった」と評価されました。

調査のながれ



評価・確認

青森県原子力施設
環境放射線等監視評価会議



公表



青森県広報誌 当社広報紙

1 空間の放射線 (令和元年10月～12月)



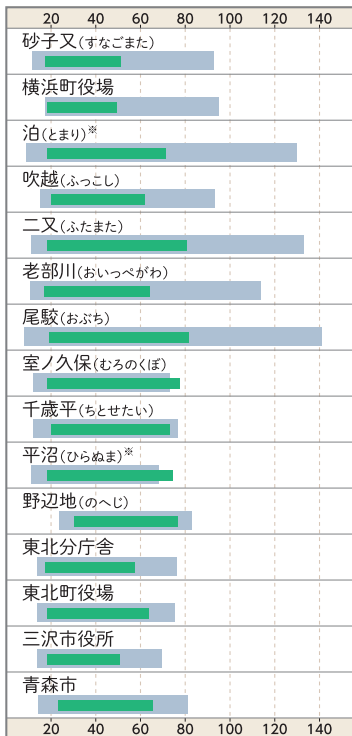
一部の測定局で「過去の測定値の範囲外の値」が測定されましたが、「降雪の影響によるもの」と評価されました。

グラフの見方

過去の測定値の範囲
(平成26～30年度)

今期の測定値の範囲

凡 例		県	事業者
モニタリングステーション及び積算線量計	●	●	●
モニタリングポスト及び積算線量計	▲	▲	▲
モニタリングポスト	◆	◆	◆
積算線量計	●	●	●



※平成26年度に測定局舎等を移設したため、平成27～30年度の測定値を過去の測定値として記載しています。

調査に用いる単位

- ベクレル(Bq): 放射能(放射線を出す能力)の強さを表す単位
- グレイ(Gy): 物質が吸収した放射線の量を表す単位
- シーベルト(Sv): 放射線の人体への影響を表す単位

《参考》
 ミリ(m).....1,000分の1
 マイクロ(μ).....100万分の1
 ナノ(n).....10億分の1

2 環境試料中の放射能 (令和元年10月～12月)



一部の試料で「過去の測定値の範囲外の値」が測定されましたが、「一般の環境で認められる程度の値である」と評価されました。
ここでは、調査結果の中から一部を抜粋してご紹介します。

グラフの見方

過去の測定値の範囲
(平成21～30年度)*

今期の測定値の範囲

ND: 定量下限値(測定条件や精度を一定の水準に保つために定めている値)未満であることを示します。
※平成23年3月に発生した東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所の事故の影響と考えられる測定値は、過去の測定値の範囲には含まれていません。

試料の種類	放射能濃度								単位
	0.0001	0.001	0.01	0.1	1	10	100	400	
陸 水 (河川水 湖沼水 水道水 井戸水)	セシウム-137	ND							ミリベクレル/リットル
	トリチウム	ND							ベクレル/リットル
	ストロンチウム-90								ベクレル/リットル
	ストロンチウム-90	ND							ベクレル/リットル
	プルトニウム-238	ND							ベクレル/リットル
	プルトニウム-239+240	ND							ベクレル/リットル
精 米	ウ ラ ン								ミリグラム/キログラム生
	フ ッ 素								ミリグラム/キログラム生
	炭 素 - 1 4								ベクレル/キログラム生
野 菜 (ハクサイ キャベツ ダイコン ナガイモ パレインヨ)	セシウム-137	ND							ベクレル/キログラム生
	炭 素 - 1 4								ベクレル/キログラム生
	ストロンチウム-90	ND							ベクレル/キログラム生
淡 水 産 生 物 (ワカサギ シジミ)	プルトニウム-238	ND							ベクレル/キログラム生
	プルトニウム-239+240	ND							ベクレル/キログラム生
	ウ ラ ン								ミリグラム/キログラム生
松 葉	セシウム-137	ND							ベクレル/キログラム生
	ウ ラ ン								ベクレル/キログラム生
海 産 生 物 (イサ、ホトケド アワビ、 ヒラメ、カニ、 ウニ、コンブ、 ヒラメ、チガイソ ムサシガイイ等)	セシウム-137	ND							ベクレル/キログラム生
	トリチウム	ND							ベクレル/キログラム生
	ストロンチウム-90	ND							ベクレル/キログラム生
	プルトニウム-238	ND							ベクレル/キログラム生

試料の種類	放射能濃度								単位
	0.0001	0.001	0.01	0.1	1	10	100	400	
精 米	炭 素 - 1 4								ベクレル/キログラム生
	セシウム-137	ND							ベクレル/キログラム生
松 葉	ウ ラ ン								ベクレル/キログラム生



本調査結果は、「原子力環境だより モニタリングつうしんあおり」No.116を参考に作成しています。
すべての調査結果は、青森県のホームページからご確認いただけます。

モニつう

検索

こちら現場のツカエルです!!
皆さまからよくある質問にお答えするため、現場に行き、担当者に話を聞きました。

Q 「空間の放射線」の測定値が、ときどき高くなるのはどうして?

A そもそも測定値が「ゼロ」を示さないのはなぜか、ご存知ですか? これは、私たちが生活している環境に「自然の放射線」があるためです。この自然の放射線の量は、特に「天候の変化」によって大きく変動することがあります。

● 自然の放射性物質 → 大地からの放射線



測定装置(モニタリングポストおよび気象観測設備)では、空間の放射線量と気象データを測定しています。これらのデータを集積し、比較することで、「天候の変化」が「放射線の量」にどのような影響を与えているかを調査することができます。

なるほど

